

もうすぐ有権者！高校生3万人アンケート

設問編

選挙権年齢が来年夏から18歳以上へと引き下げられることとなりました。

そこで、近い将来有権者となる高校生のみなさんが、政治や選挙に関してどの程度知識や関心を持っているのか、どんな意識を持っているのか、についてのアンケートを行いますので、ご協力をお願いします。

アンケートの設問はすべて選択式です。

匿名式なので、誰の回答かは特定されませんし、テストでもありませんので、ご自分の考えを率直にご記入ください。

回答は、別紙の「回答用紙」に記入してください。

回答が終了したら、「回答用紙」のみ提出してください。

- 今回の選挙権年齢の引き下げについて (Q1～Q3) 2 ページ
- 政治や社会問題に対する意識・関心 (Q4～Q12) 3～4 ページ
- 主権者教育や啓発活動への関心 (Q13～Q16) 5 ページ
- いざ！はじめての選挙 (Q17～Q22) 6～7 ページ
- 最後にあなたのことを教えてください (Q23～Q25) 7 ページ

 **宮崎県選挙管理委員会**

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 宮崎県庁本館1階

TEL 0985 (26) 7024 / FAX 0985 (27) 7919

今回の選挙権年齢の引き下げについて (Q1～Q3)

Q1 今回の選挙権年齢の引き下げ（18歳以上）に賛成ですか？反対ですか？
（1つだけ選択）

- 1 賛成 （→Q2へ）
- 2 反対 （→Q3へ）
- 3 わからない。どちらともいえない。（→Q4へ）

Q2 Q1で「賛成」の理由はなんですか？
（3つ以内で選択）

- 1 若者の意見を反映させることができるから
- 2 18歳は、もう十分な判断力があるから
- 3 多くの国で選挙権は18歳以上となっているから
- 4 若者を重視した政策が増えるから
- 5 若者の政治への関心が高まるから
- 6 もう社会人となっている人もいるから
- 7 大人扱いしてくれるから
- 8 その他

（→Q4へ）

Q3 Q1で「反対」の理由はなんですか？
（3つ以内で選択）

- 1 政治や選挙に関する知識がないから
- 2 18歳は、まだ十分な判断力がないから
- 3 年齢を下げても政治は変わらないから
- 4 忙しくて投票に行けないから
- 5 どうせ投票に行かない人が多いから
- 6 まだ社会に出ていないから
- 7 その他

（→Q4へ）

政治や社会問題に対する意識・関心 (Q4～Q12)

Q4 あなたは、政治や社会問題に対する関心がありますか？
(1つだけ選択)

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| 1 | ある | } | →Q5へ |
| 2 | 少しある | | |
| 3 | あまりない | | |
| 4 | 全然ない | | →Q6へ |

Q5 どの分野の話題に、関心がありますか？
(3つ以内で選択)

- 1 教育
- 2 雇用対策
- 3 子育て支援
- 4 医療
- 5 介護
- 6 交通インフラ (道路・鉄道など)
- 7 災害対策
- 8 観光
- 9 産業振興
- 10 人口減少
- 11 地方創生
- 12 エネルギー政策
- 13 経済政策
- 14 国や地方の財政 (借金解消など)
- 15 安全保障
- 16 外交
- 17 その他

Q6 どのメディアで、政治や社会問題などのニュースを見聞きますか？
(3つ以内で選択)

- 1 テレビ
- 2 ラジオ
- 3 新聞
- 4 インターネット (パソコン)
- 5 インターネット (スマホ・タブレット端末等)
- 6 その他
- 7 ニュース等を見ない

Q7 ニュース等を通じて、政治や社会問題が理解できていますか？
(1つだけ選択)

- 1 理解できる
- 2 少し理解できる
- 3 あまり理解できない
- 4 まったく理解できない
- 5 ニュース等を見ない

もうすぐ有権者！高校生3万人アンケート

Q8 ご家族と、政治や社会問題について話すことがありますか？
(1つだけ選択)

- 1 よくある
- 2 ときどきある
- 3 ほとんどない
- 4 まったくない

Q9 あなたのご家族は、選挙の投票に行きますか？
(1つだけ選択)

- 1 必ず行く
- 2 ときどき行く
- 3 あまり行かない
- 4 まったく行かない
- 5 わからない
- 6 その他

Q10 議員や首長（知事・市町村長）などの政治家に対して、どのようなイメージを抱いていますか？
(3つ以内で選択)

- 1 住民のためにがんばっている
- 2 リーダーシップがある
- 3 信頼できる
- 4 お金持ちになれる
- 5 忙しそう
- 6 判断力がすぐれている
- 7 どんな活動をしているのかわからない
- 8 いばっている
- 9 住民の声がなかなか届かない
- 10 信用できない
- 11 その他

Q11 いろいろな政党がありますが、各政党がどのような考えを持っているか、知っていますか？
(1つだけ選択)

- 1 だいたい知っている
- 2 少しは知っている
- 3 あまり知らない
- 4 全然知らない

Q12 政治は、自分の生活に影響を及ぼしていると思いますか？
(1つだけ選択)

- 1 大きな影響を及ぼしている
- 2 ある程度影響を及ぼしている
- 3 あまり影響を及ぼしていない
- 4 まったく影響を及ぼしていない
- 5 わからない

主権者教育や啓発活動への関心 (Q13～Q16)

Q13 政治や社会問題について学校で学びたいですか？
(1つだけ選択)

- 1 学びたい (→Q14へ)
- 2 学びたくない (→Q15へ)

Q14 「学びたい」理由は何ですか？
(2つ以内で選択)

- 1 社会知識として知っておきたいから
- 2 興味があるから
- 3 ニュースや新聞では、なかなか理解できないから
- 4 クラスメイトなど、いろいろな人の意見が聞きたいから
- 5 わからないまま投票するのは不安だから
- 6 その他

Q15 「学びたくない」理由は何ですか？
(2つ以内で選択)

- 1 受験には関係ないから
- 2 大人になってから学べばいいと思うから
- 3 興味がないから
- 4 難しそうだから
- 5 その他

Q16 政治や社会問題に対する理解や関心を高めるために、どの取り組みが効果があると思いますか？
(3つ以内で選択)

- 1 ニュース等で話題になっている政治や社会問題を、学校で先生から説明してもらう
- 2 学校で、政治や社会問題について、生徒同士でディベートや話し合いをする
- 3 知事や市町村長、議員を学校に呼んで、話を聞いたり、意見交換する
- 4 議会の見学(傍聴)に行く
- 5 学校で、模擬選挙を体験する
- 6 選挙の時に、投票所などの事務を手伝う
- 7 政治家の活動報告会に参加する
- 8 政治家のホームページやブログを読む
- 9 テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る
- 10 その他

いざ！はじめての選挙（Q17～Q22）

Q17 投票先を決める際に、どれを参考にしようと思いますか？
（3つ以内で選択）

- 1 選挙ポスター
- 2 選挙カー（選挙運動用自動車）
- 3 選挙公報（全候補者の顔写真と政策が均等に書かれた新聞の号外のようなもの）
- 4 選挙運動用チラシやはがき
- 6 政見放送（テレビ・ラジオ）
- 7 候補者の演説
- 8 候補者のホームページ、ブログ
- 9 候補者のSNS（ツイッターやフェイスブック、LINEなど）
- 10 テレビやラジオ等のニュース番組、新聞記事
- 11 家族や友だちの意見
- 12 その他
- 13 わからない

Q18 投票先を決める際に、重視することはなんですか？
（3つ以内で選択）

- 1 政策や公約に共感できる、あるいは自分の考えに最も近い
- 2 候補者が所属している政党
- 3 政治家としてのこれまでの活動実績
- 4 候補者の見た目（かっこいい、など）
- 5 候補者の年齢
- 6 候補者の人柄
- 7 候補者が有名人である
- 8 その他
- 9 わからない

Q19 投票の際に、困りそうなことは？
（3つ以内で選択）

- 1 情報が少なく、誰に投票すればよいか判断できない
- 2 投票したい候補者がいない
- 3 投票の仕方がわからない
- 4 投票に行く時間がない
- 5 投票する場所が近くにない
- 6 その他
- 7 特に困らない
- 8 わからない

Q20 18歳になって初めて迎える選挙。ズバリ、あなたは投票に行きますか？
（1つだけ選択）

- 1 行く（→Q21へ）
- 2 たぶん行く（→Q21へ）
- 3 たぶん行かない（→Q22へ）
- 4 行かない（→Q22へ）
- 5 わからない（→Q23へ）

Q21 Q20で「行く」理由は何ですか？
(3つ以内で選択)

- 1 記念すべき人生初の選挙だから
- 2 自分の声を政治や社会に反映させたいから
- 3 せっかく与えられた権利だから
- 4 国民の義務と思うから
- 5 周りから投票に行くように言われるから
- 6 大人になった気がするから
- 7 その他

(→Q23へ)

Q22 Q20で「行かない」理由は何ですか？
(3つ以内で選択)

- 1 興味がないから
- 2 めんどくさいから
- 3 誰が当選しても政治は変わらないから
- 4 自分一人が行かなくても選挙結果に影響はないから
- 5 自分に何のメリットもないから
- 6 政治家は信用できないから
- 7 誰に投票するか判断できないから
- 8 投票したい候補者がいないから
- 9 その他

(→Q23へ)

最後にあなたのことを教えてください

Q23 学年
(1つだけ選択)

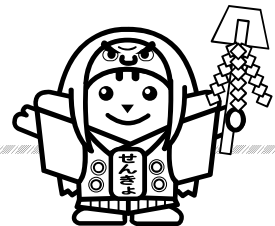
- 1 1年生
- 2 2年生
- 3 3年生

Q24 性別
(1つだけ選択)

- 1 男性
- 2 女性

Q25 学科
(1つだけ選択)

- 1 普通科系学科
- 2 専門系学科
- 3 総合系学科



アンケートは以上です。
ご回答いただき、ありがとうございました。
この集計結果を活用して、今後の主権者教育や選挙啓発活動に取り組んでいきたいと思いをします。

次ページの「もうすぐ有権者となるあなたへ」もお読みください。

～ もうすぐ有権者となるあなたへ ～



主権者は、あなたです！

この国の主人公って誰なんでしょう？

選挙で選ばれた議員さんや市長さん？それとも官公庁の公務員？

いいえ。国民一人ひとりこそが、この国の主人公「主権者」なんです。

選挙権も主権者として行使できる大切な権利の一つ。

みなさんには、選挙権行使はもちろん、一人の主権者として、日ごろから国や地域、社会の問題を自分の問題としてとらえ、考え、ときには意見し行動する、そんな『自ら考え、自ら判断し、行動していく主権者』になっていただきたいと思います。



選挙では、考え抜いた一票を！

投票所での投票自体はとても簡単で、数分間もあれば終了します。

大事なのは投票所に向かう前。

どの候補者に投票するかを、納得いくまで熟慮を重ね、決めていただきたいと思います。

- 各候補者が訴えている政策や公約の違いを比較検討する。
- 選挙がないときの日ごろの政治家としての活動や発言も参考にする。
- 候補者の考えが伝わってこない場合は、こちらから説明を求める。
- 大きな話題となっている争点だけではなく、それ以外の数々の争点にも目を向ける。
- 公約は本当に実現できる内容か？要する費用は？費用に見合う内容か？をチェックする。
- 他人の意見を鵜呑みにするのではなく、自分の頭で考える。

主権者として、じっくり考え抜いて、未来を託す投票先を決めてもらいたいと願っています。

◎「でも、自分の考えに一致する候補者がいないんだよね。」

そうですね。よく聞く声です。むしろ、考えが自分と完全に一致する候補者がいることのほうが珍しいとさえいえるかもしれません。

自分にとってベストな候補者がいなくても、少しでも考え方が近いベターな候補者を選ぶことで、あなたの望む未来により近づく可能性が高まります。



住所が変わったら、住所移転手続きを！

高校卒業は人生の転機の一つ。

就職や進学で親元を離れ、新生活をスタートされる方も多いと思います。

そのときに忘れてはいけないのが、「住所移転手続き」。

住所移転手続きを怠ると、新しい住所地の選挙人名簿に名前が登録されないので、「せっかく選挙権があるのに投票できないよ～(><)」という残念な結果になってしまいます。

◎「住所移転しなくても、選挙の時には里帰りして投票できるよね？」

答えは「No」です。

投票するためには、住民票があるだけでなく、実際にそこに住んでいる必要があるので、投票所で投票を拒否されることがあります。

住所が変わったら必ず、住所移転手続きを行い、大事な選挙権を行使できるようにしておきましょう。